

動物救助活動が行われた

過去の災害



阪神淡路大震災

1995年1月17日発生 M7.3 (震度7)

被災動物	犬	約4,300頭
	猫	約5,000頭

大規模なペットの救助活動が行われた最初の災害です。



東日本大震災

2011年3月11日発生 M9 (震度7)

被災動物	犬	約17,000頭
	猫	約15,000頭

福島県では原子力発電所の事故により警戒区域が設定され、取り残された動物たちが放浪したり、係留されたまま死亡している動物も多数確認されるなど、被害は甚大でした。

